

今こそ考えよう 共生（インクルーシブ）教育 第 1 回

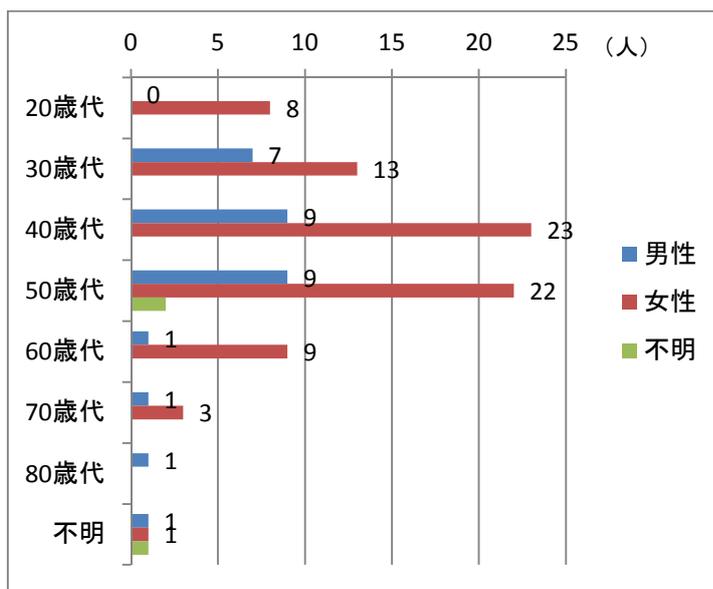
# アンケート集計

アンケートにご協力いただき有難うございました。

以下の通り集計しましたので報告いたします。

1. 設問 あなたは ( ) 歳代  男性  女性

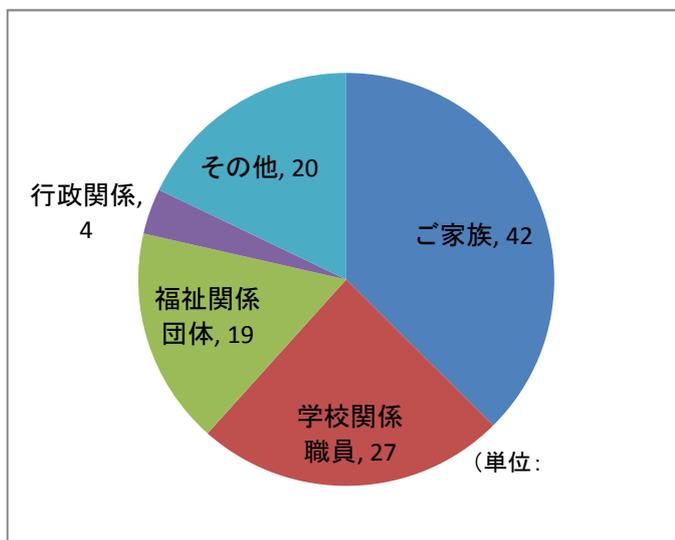
年代	男性	女性	不明	合計
20 歳代	0	8		8
30 歳代	7	13		20
40 歳代	9	23		32
50 歳代	9	22	2	32
60 歳代	1	9		10
70 歳代	1	3		4
80 歳代	1			1
不明	1	1	1	3
合計	29	79	3	111



2. 設問 あなたのご所属は

- ご家族     
  福祉関係職員     
  学校関係職員     
  行政関係     
  学生  
 その他 ( )

ご家族	42
福祉関係団体	19
学校関係職員	27
行政関係	4
その他	20
計 (重複回答あり)	112



3. 略



盛り沢山で、大変良い学習ができました。

- 県立高校に勤めていますが、県教育委員会の研修会でぜひ鈴木先生のお話を聞きたいと思いました。できることから、自分のまわりで実践していきたいと思いました。確実な前進が素晴らしいです。応援していきたいです。

- 福岡市のインクルーシブ教育をどうすすめるかを、一教員として考える機会となりました。学校関係者が多く参加する会を持つことができると良いと思います。

どのお話も心にグッときました。第1回目の場に立ち会えてとても良かったと思います。

- 第2回目が残念ながら参加できません、ですが、活動を応援しています。熱い想いがあふれるお話を有難うございました。

- 今ベッドで生活している子どもの担任をしています。知的に遅れはなく、命をかけて勉強している子です。勉強が生きがいなのです。その子は最近、普通高校への進学をあきらめました。

医ケア対象児で、看護師が必要だということを知っており、普通高校には配置してもらえないと思っていたからです。

明日、今日知ったことを話します。子どもの夢、生きがいを守るため正しい知識をもって、私も差別、制度と戦います。ポジティブに！戦います。

明日も、子どもと生きていけることに感謝しようと思いました。有難うございました。

- とても内容の濃い会でした。「みんなの学校」見ました。

市内の小学校の養護教諭（保健室）です。色々な子たちが来ます。一人ひとりを大切にし、一人ひとりが楽しく学校に来れるよう、出来ることを頑張ります！

- 先を見据え、戦ってこられた親御さん方に尊敬の念を持たせていただきました。私たちも頑張ろうと勇気づけられました。

普通教育をどう変えるか！胸に響きました。

今回、この内容での企画をしていただき、有難うございました。

- 鈴木先生のお話、静かな口調の奥の実践、想い、をととても感じることができました。有難うございました。私も大いにパワーをもらいました。

- 短い時間に次々とそれぞれの分野から話が聞けて濃い時間でした。

- 学校での子の支援をする立場の仕事をしているが、手を出しすぎて他のみんな（子）との関わりを断たない、カベにならないよう気を付けたいです。

- お話を聞いて大変良かったです。涙しました。

学校にもっとボランティアが来てほしい。もっと開かれた学校になってほしい。グレーゾーンの子どもたちへの手厚い支援が行われる教育であって欲しい。教員数を増やして、子どもたちと向き合える、話したりする時間の余裕が欲しい。市の行政の取り組みとなりますように学校関係の研修会もしてほしい。（40歳代）

- 初めて知ることばかりでした。「障がいを持つ」こどもを授かり、保護者の方々を中心にたくさんの人々が支え、動いてこられたのですね。そのおかげでより良い社会になってきているのだという発見がありました。第1回目の開催に大きな敬意をもちます。これから意識して考えて行きたいテーマです。ありがとうございます！！

- 学校現場は差別的だと思われるようですが、私の知っている現場はそんな風ではありません。学校も前向きになれるようなお話があれば良かったと思います。

家族からのメッセージの中で、前向きにとらえられ、それぞれのインクルーシブ感というものを教えていただきました。

刀禰さんの全ての子どもたちのニーズに見合った最高の教育が保証されて欲しいというのがとても納得できました。

とても勉強になりました。資料も丁寧にファイルしてあり、ありがたかったです。

プログラムが小さくてみにくかった。時間の流れも分かると思いが持てたと思う。

- 鈴木先生のお話の中の「社会の中の排除と非寛容」ということばが心に残りました。ホームレスの方のお話も伺いたかったです。日々、支援学校で子どもたちと過ごしていますので、わかっていると信じ気持ちや意思を読み取っていきたいと思います。（たしかに重度と言われることも子どもたちも日々たくさんのことをつたえていることがよくわかります）「価値がない」なんてとんでもないことだと思います。とても豊富な内容でしたが、とても良かったです。資料がたっぷり、くわしくなっていましたので、ありがたかったです。市教委後援でなく主催してほしいですね。運営してくださった方々有難うございました。

- 大学の先生の講話時間が長く、後の弁護士や支援級の先生の話が短く、少々不快でした。弁護士先生の話が少し難しく、話を理解できないまま内容が進む。せっかくの内容だから時間をかけて拝聴したい。

- とても良かった。神村先生すてきでしたよ。  
委員会からの「主催」欲しいですね、是非。

#### 学校関係・男性

- 毎日の営み(学校運営)に多くのヒントをもらったように思う。全ての子にわたるかさを。具体的にやりたい・・・支援学級のセンター化と校舎の中心に設置する。
- さまざまな立場の人の意見を聞くことができ、よかったです。インクルーシブ教育は人権を大切にしていける教育にほかならないと思います。  
鈴木先生も言われましたが、教育委員会、管理職にも是非参加してほしいと思いました。
- 次回はディスカッションを設けていただいて、さまざまな方の見方、感じ方を聞いてみたい。
- 保護者の声が聴けてよかったです。
- 理念と実践の壁をいかに低くしていくか。学校管理職として考えていきたいと思いました。  
ありがとうございました。
- 良い機会をいただいたと思っています。ありがとうございました。
- 様々な考え方がバランスよく話されて、冷静に考えることができ良かった。
- 現在の学校教育において、最も大切な内容の1つだったと思います。ありがとうございました。  
今回の内容を、職場でも共通認識できるよう働きかけようと思います。

#### 家族・女性

- 思いが重なることがたくさんありました。知的障がいをもつ息子がいます。  
地域のルームで育ちました。今中1です。育ち合うという体験を私もしました。一緒に育った仲間はとてもやさしいです。息子と関わった体験がその仲間にいると与えていると思います。もらうばかりじゃないと感じています。「育ち合い」だと思います。母も息子に育てられています。子どもに感謝！です。子どものために頑張れる力をもらいました。すてきな未来につながりますように。有難うございました。  
会を是非、どんどん開けていってください！！
- お話や活動されている内容に感動しました。障がいのある子どもを持ったことで受け入れられない心理が続いていましたが、もう前に進むしかないと思断させられました。内浜小の先生には感謝の一言に尽きます。
- どれも内容の濃いお話ばかりでした。  
頑張っておられますね、応援しています。そして有難うございます。
- 我が子の学校時代(養護学校)同様のことがあり、頭の中に浮かびました。  
今回とても良かったです。今後も期待しています。ありがとうございました。
- それぞれの立場から想いや経験、提案をお話していただき、本当に勉強に、自分の向かうべき方向が見えたように思います。ステキな有意義な時間、本当にありがとうございました。  
粕屋郡篠栗町で発達障がい疑いの3歳女兒を育てています。今自分にできる事をいろいろ模索している途中のこの講演、私も頑張ろうと思いました！  
又の機会の折、よろしくおねがい致します。
- 貴重なお話をたくさん聞いて勉強になりました。来てよかったです。

- 学校の先生方にも聞いていただきたい内容でした。たまたまこの先生で良かった、という現状じゃなく、どこ  
の学校でも同じ対応が受けられるようになればいい。教育者こそ教育してほしい。

---

- 知らないこともたくさん学べたし、胸にひびく言葉、前向きになれるような考え方、捉え方をいただくことが  
できました。  
一緒にいることが普通で、何ともない日常であること、「障害者」だから助けなければいけないのではなくて、  
困っている人がいるから助ける、手伝う、車いすの人が段差に困ってるのも、目の見えない方が分からなくて  
困っているのも小さい子が迷子で困っているのも妊婦さんお年寄り、けがをしている人に席を譲るのもすべて  
同じように、「障がい」と分けることなく、ただ困っているからヘルプする、それが普通であり、何でもない  
特別でもない日常になってほしい。

---

- 学校は選べない、子どもが行ける所に行くしかないと思っていましたが、これから、子どもが大きくなった時  
にみんなと一緒に生活できる社会になっていることを願います。

---

- もう1回休憩を入れた欲しかった。質問の時間が欲しかった。会場が寒かった。  
会全体は素晴らしかったです。  
自分の子どもは家族からのメッセージの刀禰さんの子どもさんと似た状態です。4月から中央特別支援学校に  
通うのですが、地域間交流が以上に少ないこと（学期に1回）がすごく不満であり、こちらから学校にアプロ  
ーチをし、月1回は交流することも可能だそうですが、支援学校側の体制が整っていません。支援学校が閉ざ  
された空間でありにならないように、支援学級に進めない子にも地域とつながっていく手段を作っていきたい。  
どうしていけばいいのか教えてください。

---

- 社会を変えるには政治家にこのような講演会を聞きに来て勉強してほしいと思います。  
鈴木先生が「皆が障がい者です」という考えに、日本人が皆持てるようになると良いですね。私もそのように  
意識していきたいと思います。クラスの中の障害を持った子をかわいがる担任の姿勢という話をもっといろん  
な先生に聞いて欲しいです。

---

- この教育から、子どもたちが社会に出たときに、本当に受け入れられる社会に変わっていればと願います。少  
しでも発信していきたいと思いました。  
まだまたわからないことが多いので、今回とても勉強になりました。自分のこれからの生活の中にも活かした  
いと思います。ありがとうございました。

---

- 子どもが小さい時から、みんなと一緒に育つことが、本人にもまわりの子にも大事だなと思いました。人とし  
ての優しさ、人間性が育つと思います。そんな社会になれば世の中平和になると思います。  
第1回共生について少し理解できました。今後も2回、3回と続けて個人（保護者）学校、行政に広げていけ  
ればと思います。

---

- 一粒の麦として（一人の保護者として）共生社会実現のため、声を上げて行動に移し、たくさんの笑顔を見れ  
るよう頑張りたいと思います。  
貴重な時間をいただいたことを感謝しています。これからの活動に少しでも同じ歩みができ利用にと思ってい  
ます。よろしくをお願いします。

---

- 今までの価値観を大きく揺るがされました。保護者としてあるべき姿から、知らず知らずのうちに壁を作って  
しまっていたと感じました。

---

- 障がい児を育てている親として、とても勉強になった会でした。  
鈴木先生が話されたように、保護者達が働き、声を上げ、行政を動かしていく必要があるなと思いました。子  
どもはまだ0歳ですが少しでも外へ出て、様々な方と接して理解してもらおうことから行こうと思っています。

---

- グレーゾーンの子を持つ母です。集団の中で育つことは大切なことなんだと思うことができました。大人（親  
の私）が周りとの壁を作ってたダケだと気づかされました。授業つままないけど学校楽しいで、毎日楽しく学  
校に行ってくれること、感謝します。  
インクルーシブが正しく伝わっていくこと、伝えていくことが大切だと思います。間違ってもンスターペア  
レントにならない様に。また学校の先生方に聞いていただきたい。

---

- 本当に聞いて良かったと感じました。鈴木先生のお話が特に良かったです。インクルーシブについて、個人的  
にもいろいろ勉強してきましたが、それだけでは得られなかった情報があり、とても感動しました。  
インクルーシブ教育を考える団体を障害児保護者で立ち上げようとしています。この声がどこまで届くかはわ

かりませんが、今日フォーラムに参加して更にあきらめない心の支えになりました。ありがとうございました。福岡市へ県外から越してきて（大阪→東京→福岡）正直遅れを感じています。息子の進路でも大変苦労しました。今後もこの壁にぶち当たると思います。障がいやこのような実態について、行政や教師の方々にも届けばと思っています。

○ 子どもと一緒に来たのですが、子どもが騒いでなかなかゆっくりきけなかった。会話を聞いても内容が把握できなかった。子どもが勝手に一人でどこかに行ってしまう、帰れなくなったり行き先が分からなくなった時があるので、周りの人たちが声掛けをしてほしい。

○ 鈴木先生が言われていたように、会費を取っていたら参加者がどうしても偏ると思うので、行政も巻き込んで無料で幅広い方々に聞いていただくことを望みます。

これだけの規模の講演会を開くのは大変だと思います。これからも頑張ってください！

○ 教師同士の助け合い、学校全体の取り組みなど、管理職の方々が率先して問題の取り組みができる組織づくりが急務です。それがなければうまく回らない感じがします。

○ 神村先生の現場での子どもたちの思いがあふれていて、とても良かったです。嬉しかったです。先生のように子どもへの思いがあふれている先生と出会えた子どもは豊か、幸せだなと感じました。

こんな事をいろんな人やいろんな思い、それぞれのやり方で、いろんなところでやっていけたら、少しずつ世の中へつながっていくだろうなあと思います。今日はありがとうございました。

○ とねさん、よかった。

インクルーシブ教育というものについての認識が少し違っていた？小中高をどうするか、ですか。個々をどううけとめるか、難問題ですね。

○ 鈴木先生のお話、大変興味があり、又とても良い講演でした。発達障がいの子どもの持つ親として、今の社会について、生きにくい、不満を持っています。

家族からのメッセージよりも、鈴木先生の講演内容をもって充実させてほしいです。

○ 講演時間が長い場合、トイレ休憩等の時間が1回しかなかったので、後半にも小休憩時間をつくってもらいたいと思います。

講演内容はすごく良かったとは思いますが、少し詰め込みすぎな感じがありました。もう少しゆとりのある講演内容を聞いてみたいと思いました。質疑応答があったら良かったと思いました。今回は遠方から来られた鈴木先生との質疑応答を聞けないのが残念でした。

○ 自分の息子も自閉症であてはまるどころが多くあり、共感しました。

○ 弁護士の話は難しかったです。全体的には良かったです。貴重な話を有難うございました。

○ 子どもが地域の小学校の特別支援学級に在籍しています。国語と算数以外はクラスで行っています。クラスの輪の中にいること、支援学級で支援員の先生に支えてもらうこと、両方必要だと感じています。車イスも慣れれば日常になる。日常生活は大事だと思います。

福岡市以外でも開催していただきたい。ちょっと遠い。

○ 当事者の親なので、家族のお話がとても興味深かったです。インクルーシブ教育に対してあまり良いイメージ（無理だろうというあきらめ）ではなかったが考えが変わりました。神村先生のような方がもっと増えたら親も安心です。

#### 家族・男性

インクルーシブをもっと知ってもらえるように、私も頑張っていきたいと思います。

○ 「親亡き後も永遠に続く障がいのある人の幸せな暮らし」私たち、親が求めている本心だと思います。

○ これからの支援教育・障害児者に役立てていけるように今後も活動していきたい。

インクルーシブ教育が広く教育者や障がい児者を持つ保護者だけでなく、一般の人々に伝わるように、たくさん講演会を開いて欲しい

○ 障がい児者について、これまで無知だったことを認識した。今後勉強していきたい。

○ 全体として堅い。（良い意味でも悪い意味でも）鈴木先生の実践者としての講演は共感しました（本を注文しました）

ご盛況で安心しました。第2回目に期待します。

- 特に鈴木先生のお話、素晴らしかったです。こどもの成長のために保護者が貴重な役割を果たすこと・・・勇気づけられるお言葉です。  
私どもの団体でも、永続的に応援します。たくさんの団体による横連携で、福岡市の福祉を変えられれば、良い活動鶏をしたいと思います。
- 特別支援＝排除という意識が薄かったです。我が子は発達障がいと認定されています。通常学級で学ぶデメリットとして、友達との違いを認識し、自分は人と違うんだと劣等感を抱き、自己肯定感が低くなることです。またいじめについても心配しています。子どもたちの中で生活し、社会を学ぶことが重要なことも良く分かりますが、迷いが生じます。

#### 福祉関係・女性

- 私の子ども時代は養護学級はなく、クラスの中に1～2名の障害児がいるのが当たり前でした。まさしくインクルーシブ教育！良い教育を受けたのだと思いました。  
応援しています。
- 私は障がい児童の生活支援、学習支援をしています。すべての障がいを持った児童との関わりを今後をもって、支援できればと思います。盲・ろうを併せ持つ児童も保障されるといいと考えます。大きく教育の現場が変わると良いですね、すべての児童のために！
- 普段、支援対象者やそのご家族と関わる中で、なかなか踏み込めない部分を聴くことができ良かったです。鈴木先生や市丸先生のような専門的な話もとても参考になりました。  
「なかなか言えない支援者に求めること」みたいなぶっちゃけトークショーがあれば、恐いけど聞いてみたいです。
- 障がいがあってもなくても、その子がその子らしく主体的に生きることができる社会になっていくと良いなと思います。居場所（学校）を自分で選び、そこで、その子に合った必要な支援が受けられるようになるといいなと思いました。そのために、どんなことができるのかを考えていきたいです。
- インクルーシブ教育について、さまざまな立場の方の話が聞けてとても良かったです。  
障がいに限らず全ての子どもが笑顔で過ごすことができる環境づくりに、自分自身も参加していきたいと思います。自分も助けられて育ってきた存在として、助け合う社会、それが当たり前で特別なことではない社会となってほしいと思います。たくさんの理想や夢をまず持ち、実現させていけるよう動きたいと思いました。
- 現在、発達支援、通園施設で仕事をしている者です。実は実家が保育園をしており、以前から保育園で障がい児保育をもっと積極的に取り入れたいと考えておりました。今回のインクルーシブ教育に参加することで、勇気をいただき、大変勉強になりました。と同時に、絶対にインクルーシブ教育を実現したいと思いました。また参加させてください。有難うございました。
- インクルーシブ教育にを多くの人に知ってもらう機会を作る必要があると思います。またその後の学びの根幹をもう一度考えたいです。これまで分けられていた子どもたちは教えてもらっていないことが多くあります。よって「努力」「挑戦」を体験せずに社会へ出ていきます。軽・中度の生活の質が良いものにはならない理由があります。  
また障がいを持っていようがなかろうが、社会に出て蔑視されないような、社会的マナーを誰が教えるべきかをいつも考えています。
- 家族の方など、より具体的な話が聞けて良かったです。また講演会に来たいと思います。
- 反対の方の意見も何えれば聞きたい。また支援学校の交流級、支援センターの実態について聞ければと感じました。  
このような会を開催していただきまして、貴重な体験となりました。有難うございました。
- 思春期の子どもたちが多い中学校へ出前講座をしてほしい。教師が良く理解できていない。上っ面の取り組みなので子どもたちに偏見を生んでしまう。  
頑張りましょう。これは草の根運動です。私はまず家族と我が子が通う学校や知り合いに伝えることを地道にやります。障がい者も健常もない、LGBTもみんな共生していくんだとしゃべっていくことから広がることを願います。

- スケジュールを何とか調整してきた甲斐がありました。横浜市では20年位まえから幼稚園との並行通園ができています。（療育機関で待機児が出る現状で、なかなか変わらない行政ですが・・・）週2～3回で延べ人数を増やすメリットもある、全日療育通園かゼロかの選択ではないと思うのだが・・・  
服部さん！何か支援のための公的な整備がなされていくのを待っているのではなく、その先を切り開いていくエネルギーを感じて、いつも勇気と元気をいただいています。応援していますし、尊敬しています。

- 演者の皆さんとのシンポジウムのようなやり取りの時間、フロアからの意見を出す時間があっても良かったのではないのでしょうか。盛り沢山な内容でとても豊かな学びとなりました。福岡で今後も「教育」の形がもっと豊かになることを願います。

- 「みんなの学校」を企画中です。インクルーシブ教育とは何か？詳しく知りたくて今日来ました。とても良い機会を有難うございました。  
今後、関わっているさまざまなNPOでスピーカーになりたいと思います。ご一緒にがんばりましょう。

#### 福祉関係・男性

- すばらしい人権教育共生教育と思います。私もこれからもこの方向でもって子どもたちを指導・支援していきたいと思います。  
頑張ってください。
- 障がい児、障がい者に対する関わり方の視点や今後の社会のあり方などについて大変重要な示唆をいただいたことに心より感謝します。ありがとうございました。
- 合理的配慮の話にもありましたが、当たり前の状態に戻す（つくる）ための大きな1歩を踏み出されたこと、まずはお疲れ様でした。今後の活躍を心より応援いたします。

#### 行政・男性

- とても勉強になりましたし、モチベーションを高めるきっかけとなりました。福祉職員の立場から、児童の将来・夢のために頑張りたいと思います。  
すばらしい講演でした。関係者の皆様、お疲れ様でした。今後も継続して開催していただきたいと思います。お忙しい中大変かと存じますがよろしく願います。ありがとうございました。
- 障がい者を含め多様な人との出会いが大切。壁をつくらない、基準をつくって排除しない。自分の心にバリアをつくらないようにしたい。  
いい話がたくさん聞けました。ありがとうございました。
- 少々長時間かもですね。私もがんばります。
- 特別支援教育の本丸は通常の学級ですね。
- とても良い会でした。

#### その他

- とても勉強に、そして励みになりました。これからも応援させていただきます。
- ①親の選択、本人の選択、社会の選択の不一致 ②法制度の整理 ③一般国民としての「当たり前の理解と人間のレベル」 ④すべての人が障がい者←インクルージョンの基本的な考え方
- インクルーシブという新しい言葉を理解できました。良かったです。  
約30年前くらいに、自分自身も一生懸命やってた、共に育っていく保育（その必要さを）と同じものを、今も大切に、脈々と実践していらっしやるのだな～と嬉しかったです。  
1日ですべてをやろうとしたとは思いますが、時間が長すぎて困りました。疲れました。メリハリがもう少しあったらいいのですかねえ。

- 教育は社会に貢献できる人材を育てること。社会を想定しない教育はありえない。教育界だけの話にしないうようにしてほしい。

---

- 有意義な内容でした。良い取り組みをされていると思います。応援しています。

---

- いいお話をたくさん聞けました。夢で終わらせてはならない。行政や管理職にここに来てもらって。これが本当に実現できたら福岡の教育は変わると思う。いかに難しいか、でも夢といけないのですよね。今回の会がこれからも続いていくことを願っています。ぜひまた参加していきたいと思います。自分も障害者（高齢者）との自覚を大事にしたいと思いました。（元教員）

---

- 4年前に教員を辞めてしまいましたが、30年前の若い教員のころ、細々と取り組んでいった「共に生きよう！」の思い。この会場にこんなにたくさんの様々な立場の人が集まって、インクルーシブを目指していこうという思いを熱くしていること、もう夢のようです、そして嬉しいです。通常学級、支援学級、支援学校、それぞれの関係者が思いも理論的にもしっかり繋がれていること、「すごい!ここまで来ているんだ!」感動しました。頑張りましょう!!（元教師）

---

- 小学校の同級生の男の子の両親が耳が聞こえない人がいて、その男の子が、周りから尊敬されるような子どもであったこと、担任の先生が、その子の両親から手話を習い、その後養護学校に行かれたことが、私の福祉観のようなものに影響を与えていると思います。本気が伝わってきました。娘が小学生になった時に、インクルーシブな何かができる事がないかと、まだぼやっとでも浮かびませんが考えています。

---

- ずっと考えていたことが形になると感じました。「したたかに、柔軟に、毅然と」やりたいです。感じていたことがまちがいないと確信が持てたので、前に進んでいきたいと思います。こんなにすばらしいかいをしていただき、有難うございます。政治に関わるものとして（議員ではありませんが）行政との連携や啓発など進めていきたいと思います。ほんとにありがとうございました。

---

- 現在院で発達障がい児へのどのような支援をしたら良いか、研究しています。私自身脳性マヒであり、車いすでの移動をしています。自身の受けた教育の経験や考えが今からの子どもたちへの将来に何かお役に立てばと思っています。今後も皆さんの活動に少しでも関わりができたらと思っています。特に鈴木先生のお話は小中普通校に通った頃を思い出しました。

---

- インクルーシブ教育のことが深く分かりました。子どもの教育には必要ですね。

---

- 実に中身の濃い素晴らしいものであった。1000円払って聞くくらいでなく、1万円支払って聞いても良いくらいの価値があった。これからも是非、頑張ってください。応援します。

---

- 内浜小の教育内容とそれをどう指導されたのか、聞きたかった。神奈川県の子育て支援校の中間の取り組みでも良いので聞きたかった。学校を卒業された20～40歳代のこどものインクルージョンはどう考え実践されていますか。

---

- 教師の方にとっては、とても厳しい話だったと感じました。話をされた皆さんが全員本音を話されていたので、現時点の問題点がより浮き彫りになった。子どもたちを最優先に考える方々が、職種を超えて協力すれば、大きな力になる、そして行政や学校内部を変えていかなければいけないと感じました。上手くいった結果だけを聞くのではなく、それまでのプロセスを全員で共有していくことが効果的だと感じています。